



ミラノサローネ国際家具見本市: Workplace3.0 併催イベント

## A Joyful Sense at Work

進化するワークスペース:

プロダクト・デザインから人類学的観点からのデザインまで

オフィスで働く人たちのニーズや感情、経験をもとに、オフィス設計の理論を再構築すべく、新しい息吹を吹き込むことが、“A Joyful Sense at Work”展の趣旨です。この興味深い展示のキュレーションを手掛けたのは建築家のクリスティーナ・クトローナ。

職場というのは、物事や人間関係に意味を持たせ、新しい価値を生み、感動や喜びを与えるものでなくてはならない、という理由から「A Joyful Sense at Work」が生まれました。オフィスデザインするための人為的かつ人類学観点からのアプローチ (antropodesign: アントロポデザイン) は、現代のニーズに応えることを意味します。

テクノロジーと家具は、人々のニーズに敏感に答えながら変化します。テクノロジーはモバイル化し、空間はより流動的に、家具やパーテーションなどの固定家具も会議室なども消え、空間と人々の関係の変化に伴い、より人々に優しい空間へと振り返ろうとしています。

約 1,600 m<sup>2</sup>を占有するイベント会場では、この新しいワークスペースのコンセプトを、4つに分けた「広場」で表現します:

「集中エリア」個々に作業ができるプライベートスペース。

「共有エリア」コラボレーション、交流、共有を目的としたオープンスペース。

「クリエイティブ・エリア」想像力を発揮する発明、イノベーションのためのスペース。

「フィルター・スペース (ポロウス・ファブリック)」プライベートとパブリックが混在し、出会い、意見交換ができるスペース。

国際的に著名な4つの建築スタジオが、それぞれ異なる国や地域から選ばれ、「インスタレーションの中のインスタレーション」を手掛けるために招集されました。未来のオフィスのビジョンを提案するだけでなく、それぞれの国の文化的特性も反映させます。

インスタレーションは4つの全く異なるワークスペースの解釈で構成されます。

Primo Orpilla & Verda Alexander/Studio O+A (アメリカ)

Arash Ahmadi (イラン)

Ben van Berkel/UNStudio and Jeff Povlo/SCAPE (オランダ)

Alfonso Femia & Gianluca Peluffo/Studio 5+1AA (イタリア)

これらの4つの建築スタジオが、ワークスペースのデザインの中に幸福と生活の質を求めて、文化的アイデンティティとグローバルゼーションの関係を探求します。

ウォータークーラーは、**Primo Orpilla & Verda Alexander of Studio O+A** が考案したコンセプトを、未来のワークスペースのメタファーとされる「水」を使って見事に表現。そこで働く人々の想像力を養い、士気を高め、心と身体のニーズに応えることを目的とします。このスペースは、仕事の内容によって場所を変えても適応可能です。

常に進化し続けるワークスペースに伴い、働く人々のニーズも激しく変化します。**Ahmadi Studio** は、それに適応する2つの空間を提案します。イランの文化を象徴する場所、プライベートな空間の**ペルシャ庭園**と、社会のダイナミズムと多様性を反映した社交場、**バザール**（市場）。これらにインスパイアされた2つの空間は、独自のルールとスキームによって融合します。展示の焦点は、空間全体に広がる渦の内側で、様々なエレメントで自然を表現し、安心感と帰属意識、ダイナミズムと親密な喜びの感覚を醸し出します。

**Ben van Berkel of UNStudio and SCAPE's Jeff Povlo** は、現代の人々がさらされている職場のストレスを反映します。「リセット/ RESET」- **Responsive Emotional Transformation** - と名付けられた没入型のモジュール空間は遊び心ありインタラクティブ。科学的に証明された手法でストレスを軽減させます。このコンセプトは、技術的な操作、環境によって認識されるため、人々は困難な感情的状況を可能な限り管理し、ストレスのレベルに応じて空間を変化させることができます。

クロノトープ\*システムは、**Alfonso Femia and Gianluca Peluffo of Studio 5+1AA** による空間デザイン。この新しいワークスペースのコンセプトは、時間と空間が融合し、ニーズ、欲求、そこに「住む」人々の過ごし方に応じて変化します。

「浸食」「汚染」「融合」「帰属」は、この新しいワークスペースの重要な概念であり、その関係性は常に進化を遂げます。

(\*時間と空間が融合した相互関係)